

東京都議会議員選挙(立川市選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

未来に誇れる東京、立川へ!

緊迫する国際情勢、深刻化する気候危機、進行する人口減少と少子高齢化、そして長引く物価高騰—私達の「これから」を見据えたとき、不確かで不安定な要素があまりにも多く存在しています。だからこそ今、これまで変えられなかったものに真正面から向き合い、自らの手で新たな未来を切り拓いていかなければなりません。**私が都政と皆様を繋ぐ確かな架け橋になります。**

立川市議17年の経験・実績を都政に活かす伊藤大輔さん。都議として子育て・教育支援、シニア応援、立川・多摩振興をとに進める大切な仲間です。伊藤大輔さんにあなたの一票をお託しください。
小池 百合子

私も応援します
都民ファーストの会 代表 森村 隆行
立川市議会副議長 国民民主党 大石ふみお

伊藤大輔 ホームページ www.itodaisuke.jp
Instagram X 小池 百合子

都民ファーストの会 公約はこちら▶

伊藤大輔 東京・立川での実績と取り組み

- 物価高への対策を! 水道基本料を4ヶ月間無償化へ! 物価高、熱中症から都民を守ります
- 保育料第一子から無償化 今年9月から第一子の保育料も無償化へ!
- シルバーパスをもっと便利に! 利用料を4割値下げ。モノレールやコミュニティバスへも適用拡大を!
- 市内学校給食の無償化を実現 都の補助金で学校給食経費の87.5%を支援、都内100%無償化を実現!
- 若者の夜の安全な居場所づくり トー横キッズ問題を受け、開設への補助金300万円から2,000万円へ大幅拡充を実現! 多摩地域でも居場所づくりを進めます
- 「小1プロブレム」の解消へ 小学校の朝の居場所を拡充! 共働き家庭が安心して預けられる場所の確保に取り組みます
- 中央道へ直結! 新たなインターチェンジを 立川広域防災拠点へのアクセス向上で防災力アップ&利便性向上!
- 自動運転バスの実装を 都の支援を活用し、交通不便地域解消や運転手不足の課題解決を!
- 強い経済基盤の創出へ 立川の発展は東京の発展につながります。都と連携し強い経済基盤をつくります

伊藤大輔 プロフィール 1975(昭和50)年生まれ。市立上砂川小・五中、都立東大和高卒業。19歳で単身ニュージーランドへ。現地で旅行会社、貿易会社に勤務。帰国後31歳で立川市議会議員に初当選(5期17年)。2023年都議会議員初当選。



都民ファーストの会 公認
伊藤大輔

立川をけん引!! つよく、やさしい東京へ

現職都議として、小池知事と何度も直接対峙してきました。公立学校の給食費無償化を実現。都の「非正規雇用」に対する認識も改めました。PFAS問題では都議会で始めて、都知事の答弁を引き出しました。

私に任せてください。
東京はもっと良くなります。
ひとを大切に、ひとを活かす、やさしい東京へ。
東京の潜在能力を引き出して、もっとつよい東京へ。

東京・生活者ネットワーク推薦

- 衆議院議員 大河原まさこ
- 立川市議会議員 稲橋ゆみ子・わたなべ忠司・原 ゆきあべ みさ(立川・生活者ネットワーク) 山本ようすけ(緑の党)

酒井大史元都議(現立川市長)の後継都議

- 1973年生まれ、51歳。都議会議員(一期)
- 家族は、妻、娘(中三)、保護ネコ2匹
- 早稲田大学法学部卒、慶應大学大学院修了(社会人入学)
- 2016年、台湾レストラン企業CEOとして株式公開実現
- 全国誌「一個人」の株式会社一個人出版 代表取締役
- 2023年10月の都議補選当選

多摩と立川の可能性を引き出す
多摩の大動脈、中央線の整備—ホームドア設置推進 羽田空港へのアクセス改善。地域の移動手段を確保 民間バス会社への財政的支援。市の取組を財政支援。

安全安心の東京へ
「非正規雇用のない東京へ」 全ての人が正社員として働くことができる環境整備。バラムキより公立校の強化 公立校の教員配置充実。都立高校併願制を導入。

「大災害や大規模感染症対策」 長期の復興を支える基盤整備。コロナ対策検証。立川の環境を守る」 PFAS問題とCOP 昭島問題に積極的に取り組む。

詳細な政策・日々の活動はこちら



立憲民主党
鈴木 烈

行動で都政を変える!!

「中から変えていく勇氣」「しがらみにとらわれない新しい視点」

都議会自民党2025選挙公約
FUP TOKYO プロジェクトの実現

私の政策はこちらから→

プロフィール

- 1月24日生まれ 水瓶座 A型
- 上智大学文学部社会学科 卒業
- 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了
- 現在/総合商社勤務 自民党都連都政対策副委員長
- 趣味/合唱、旅行、ラグビー観戦
- 愛称/めぐにゃん

Facebook X Instagram LINE

川口めぐみ かわぐちめぐみ 自民党公認

民間で培った「現場感覚」を立川と東京の未来に生かします。
世界一の魅力都市東京 三多摩のけん引役立川の発展
東京の都市力の向上、経済を発展させて一人当たりのGDPをアップ、治安の改善。立川市における子育て・教育環境の充実、医療機関の連携体制強化。
使えるお金と使える時間を取り戻そう
中央道へのアクセス改善を含む交通網の充実や渋滞の解消、ポイント還元を活用した消費喚起で家計と経済を下支え。多様な働き方支援、テレワーク環境整備への助成拡充。
強靱なインフラの整備と防災力の向上
老朽した生活インフラの早急な更新、立川広域防災基地の機能向上と充実。

立川では初の、女性都議誕生に皆様のお力をお貸しください

新人 応援団 めぐにゃん

立川市議会議員 中山ひと美
立川市議会議員 江口元気
立川市議会議員 糸川敏男
立川市議会議員 たかはた奈美
前衆議院議員 小田原きよし
前東京都議会議員 清水孝治
前立川市議会議員 木原ひろし



0才児パパが立川から東京を再生!

“失われた50年”を止める1票を。

今年、日本は戦後80年を迎えます。しかしそのうち30年が「失われた30年」と呼ばれています。私は、0歳と3歳の娘を育てる父親です。この子たちが成人する頃、日本は戦後100年を迎えます。このまま既存の政治に任せていたら、「失われた50年」になってしまう。それが、今の政治の現実です。

選挙に行かない人が増えるたびに、利権としがらみにまみれた古い政党政治が、あなたの給料、税金、子どもの未来を見えないところで食い物にしてみました。

デジタル化も財政改革も、既存政党に属する議員たちは「やってるフリ」ばかり。本気で東京を変える気など、最初からないのです。

私は**無所属**。政党の言いなりにはなりません。 私は**新人**。過去のしがらみありません。

私は**DX推進の専門家**。見えないムダを“見える化”し、削ります。

私は**0才児の父親**。命を懸けて、未来を守ります。

「東京を正常化」させるのは、**既存政党にNOを突きつける、あなたの一票です。**

立川市を“東京一の子育ての街”に!

- 現役世代が安心して子どもを育てられる街は、未来への最高の投資
- ババママが孤立しない子育て支援コミュニティの再構築
- 空き家・空き施設を活用した子育て拠点の整備

「財政の見える化」でムダをなくす!

- 特別会計や外郭団体に隠れた支出のブラックボックス解体
- 東京都と外郭団体における「連結財務諸表」作成を義務化
- 税金の使い道をオンラインで常時公開

公費負担ゼロの選挙運動を実施!

- 都議選では候補者1人につき約200万円の公費(我々の税金)が最大で支給される
- 私は選挙運動に一切公費を使わない覚悟を示します
- 活動費用も全て公開

覚悟

略歴 神奈川県秦野市出身・昭和音楽大学音楽学部声楽学科 卒業・株式会社 NAACS 代表取締役・政治団体「矢田一久と財政の見える化を進める会」代表・地域政党「夢党」代表



34歳 無所属
やた 一久 かずひさ

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 6月22日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間

6月14日(土)～6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所

お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

投票日 6月22日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間

6月14日(土)～6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)